

らくよう

楽しく 陽るく 荘全体で
お年寄りの人権を守ります。
その方らしい生活が出来るよう応援します。
最後までお世話させていただき準備ができています。
特別養護老人ホーム楽陽荘 平成28年6月号 NO. 274

《園外散歩》

穏やかな日差しが降りそそぎ、外へ出るにはちょうど良い気候になった五月初旬、天気の良い日に園外をお散歩しました。外に出ると土の匂いととも田畑の景色が見られます。お年寄りの中にも野菜やお米を作っていた方がたくさんいらっしゃいます。田畑を見ながら「今は何でも機械でするきん楽になったわ、昔は家族みんなで手で植えよったんで。野菜もようけ作りよった」と懐かしそうにお話して下さいます。又道ばたのきれいなお花を見つけるたびに話が弾みました。これからも土の匂いや爽やかな風を肌で感じて頂ける時間を提供していきたいと思ひます。



《新人研修》

5月8日と20日に新人職員を対象にした研修を行いました。入浴時に使用するストレッチャーの操作方法や手順を先輩職員が指導者となって説明し、お年寄りはもちろんのこと、介助する側の職員の負担を軽減し、安全に移乗や移動を行うことの大切さを、それぞれが考えながら学びました。また、食事の際に誤嚥した場合の対応や、体調不良の時の対応方法についての研修も行いました。楽陽荘では様々な研修を行っています。お年寄りの皆さんに安心して笑顔で生活して頂けるよう、研鑽に努めてまいりたいと思ひます。



《柞田保育所訪問》

前日は雨が降り訪問できるかどうか心配をしましたが、予定通り5月17日に、柞田保育所を訪問することができました。



とても元気いっぱいな子供たちが園庭で出迎えてくれ、お年寄りも元気いっぱいに笑顔で応えます。保育所の子供たちと握手をしたり、一緒に歌を唄ったり、手遊びをしたりしてとても楽しい時間を過ごしました。お年寄りの皆さんの顔はどの顔も最高の笑顔でした。あちらこちらから笑い声が聞こえてきて、お年寄りにとっても、園児たちにとっても、楽しい時間を過ごすことができました。12月には柞田保育所の皆さんが楽陽荘に遊びに来てくれる予定です。子供たちに「来てよ～。まっとうからな～」と約束して別れました。楽陽荘開園以来ずっと続いているこの交流会は、大変めずらしく当園だけの行事なので、これからも大切にしていきたいと思ひます。



《おたのしみ食》

皆でワイワイと懐かしい思い出話に花咲かせながら行う、月に一度のおたのしみ食。今月はジュウジュウ焼肉を行いました。ホットプレートを使い、目の前で焼かれるお肉やお野菜の匂いが食欲を刺激します。園内に香ばしい匂いが広がり、お年寄りも「まだなあー」「早くたべたいわあ」といいながら待たれていました。「とてもおいしい」といつもよりたくさん召し上がられ、ビールを飲んで気分が盛り上がった方々から、歌や手拍子が聞かれ、賑やかな食事となりました。これからも「食べる」ことを楽しんで頂けるような献立を取り入れ、美味しいものをおいしく召し上がって頂けるように工夫していきたいと思ひます。

《編集後記》

初夏の日差しに木々の緑が映え、日中は少し汗ばむ季節となりました。軽暑の心地よい時期ですが、梅雨冷えの肌寒い日もあります。お年寄りの体調管理には十分気をつけてまいりますので、皆様も体調をくずされませんようお元気でお過ごしください。

今月広報担当：井原・横山・田邊

